WebStorage - sessionStorage

Web Storage APIOsessionStorage

Web Storage API

Web Storage APIは、Cookieを使用するよりも直感的な方法で、ブラウザーがキーと値のペアを保存できる仕組みを提供してくれます。

Web Storage APIには、以下の 2 種類の仕組みがあります。

sessionStorage

ページのセッション中 (ブラウザーを開いている間) に使用可能な、オリジンごとに区切られた保存領域を管理します。

- セッションデータのみを保存します。データはブラウザ(またはタブ)が閉じられるまで保存されます。
- データはサーバに転送されません。
- ストレージの制限は、最大5MBになります。

localStorage

ブラウザーを閉じたり再び開いたりしてもデータの保存は持続します。

• 有効期限なしでデータを保存し、 JavaScript を介してクリアされます。 もしくは、ブラウザキャッシュ・ローカルに保存したデータのクリアによりク リアされます。

Web Storage API - Web API | MDN

Web Storage API は、Cookie を使用するよりも直感的な方法で、ブラウザーがキーと値のペアを保存できる仕組みを提供します。

M https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/API/Web_Storage_API#web_storage_concepts_and_usage



Window.sessionStorage

sessionStorageプロパティで、 session Storageオブジェクトにアクセスできます。

sessionStorage は Window.localStorageに似ていますが、localStorage に保存されたデータに期限がないのに対して、sessionStorageに保存されたデータは、ページのセッションが終了するときに消去されます。

ページのセッションはブラウザを開いている限り、ページの再読み込みや復元を越 えて持続します。

新しいタブやウィンドウにページを開くと、新しいセッションが開始します。

Window.sessionStorage - Web API | MDN

sessionStorage プロパティは読み取り専用で、セッションの Storage オブジェクトにアクセスできます。sessionStorage は Window.localStorage に似ています。唯一の違いは、

M https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/API/Window/sessionStorage



sessionに保存したデータの取得

window.sessionStorage.getItem(key)

現在のセッションに保存されたセッションデータを取得します。 もし、keyで指定したセッションデータが存在しない場合は、 nullを返します。

Storage.getItem() - Web API | MDN

Storage インターフェイスの getItem() メソッドはキーの名称を渡すと、そのキーに対する値を返します。

M https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/API/Storage/getIte m



sessionにデータの保存

window.sessionStorage.setItem(key, value)

現在のセッションにデータを保存します。

Storage.setItem() - Web API | MDN

Storage インターフェイスの setItem() メソッドはキーの名称と値を渡すと、ストレージにキーを追加し、またはキーがすでに存在する場合はキーに対する値を更新します。

https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/API/Storage/setIte
m



sessionに保存したデータの削除

window.sessionStorage.removeItem(key)

現在のセッションに保存されているセッションデータを削除し ます。

Storage.removeItem() - Web API | MDN

Storage インターフェイスの removeItem() メソッドは、キーの名称を渡すと、指定された Storage からキーを削除します。指定されたキーに関連付けられた項目がない場合、このメソッド

https://developer.mozilla.org/ja/docs/Web/API/Storage/removeltem

